



2022年9月22日

各 位

会 社 名 : 日 本 乾 溜 工 業 株 式 会 社  
代 表 者 名 : 代 表 取 締 役 社 長 兼 田 智 仁  
本 店 所 在 地 : 福 岡 市 東 区 馬 出 一 丁 目 11 番 11 号  
(コード番号 1771 福証)  
問 合 せ 先 : 専 務 取 締 役 大 谷 友 昭  
役 職 ・ 氏 名 経 営 管 理 本 部 長  
(TEL 092-632-1050)

## 会社分割（簡易吸収分割）及び特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、2022年9月22日開催の取締役会において、2022年12月1日を効力発生日として、当社が営む化学品事業のうち、不溶性硫黄事業（以下「本件事業」といいます。）を会社分割（以下「本件会社分割」といいます。）し、鶴見化学工業株式会社（以下「鶴見化学工業社」といいます。）に承継させることを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本件会社分割は、当社の純資産の減少額が直前事業年度末日における純資産額の10%未満、かつ、当社の売上高の減少額が直前事業年度の売上高の3%未満であると見込まれる会社分割（簡易吸収分割）であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

### 記

#### 1. 会社分割の目的

当社は1960年5月に不溶性硫黄の製造・販売を開始して以来、順調に事業を継続してまいりましたが、昨今の新型コロナウイルス感染症拡大の影響や、人件費、原材料の高騰等、当社の本件事業を取り巻く経営環境は極めて厳しい状況となっております。

そうした状況の中で、不溶性硫黄事業の方向性について慎重に検討を進めてまいりました結果、当社グループの主力事業である建設事業及び防災安全事業に注力することが当社グループ経営に最善であり、企業価値向上にも繋がると判断し、本件事業を切り離すことといたしました。

当社グループの経営資源を建設事業及び防災安全事業に集中し、DX等の活用による経営効率の向上、更なる業容の拡大を図ることを目的として組織を再編するものであります。

また、鶴見化学工業社は粉末硫黄の老舗メーカーであり、その優れた知見と実績から当社の本件事業を活かし、シナジー創出も見込まれるものと判断し、本件分割契約の締結を決議いたしました。

## 2. 会社分割の要旨

### (1) 会社分割の日程

(1) 取締役会決議日	2022年9月22日
(2) 吸収分割に関する契約締結日	2022年9月22日
(3) 効力発生日	2022年12月1日

(注) 本件会社分割は、会社法第784条第2項に基づき、当社株主総会の決議による承認を得ずに行う予定です。

### (2) 会社分割方式

当社を分割会社とし、鶴見化学工業社を承継会社とする吸収分割（簡易吸収分割）であります。

### (3) 会社分割に係る割当ての内容

本件会社分割に際して、当社は鶴見化学工業社から130百万円の金銭の交付を受ける予定であります。

### (4) 会社分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

当社は新株予約権を発行しておりません。また、当社は新株予約権付社債を発行しておりません。

### (5) 会社分割により増減する資本金

本件会社分割による資本金の増減はありません。

### (6) 承継会社が承継する権利義務

承継会社は、効力発生日における本件事業に係る資産、負債、契約その他の権利義務を本契約において定める範囲で承継します。

### (7) 債務履行の見込み

本件会社分割において承継会社が負担すべき債務については、履行の見込みに問題がないものと判断しております。

## 3. 会社分割に係る割当ての内容の算定の考え方

当社における本件事業の状況及び本件事業に係る資産の帳簿価額を総合的に勘案し、両社で協議・交渉を行った結果、当社は、最終的に「2. 会社分割の要旨 (3) 会社分割に係る割当ての内容」に記載の内容が妥当であるとの判断に至り、鶴見化学工業社との間で本件会社分割に係る吸収分割契約を締結いたしました。

#### 4. 当事会社の概要

	分割会社 (2022年6月末日現在)	承継会社 (2022年8月末日現在)
① 名称	日本乾溜工業株式会社	鶴見化学工業株式会社
② 所在地	福岡県福岡市東区馬出一丁目 11番11号	茨城県神栖市砂山28番地
③ 代表者の役職 ・氏名	代表取締役社長 兼田 智仁	代表取締役社長 加藤 進一
④ 事業の内容	建設事業、防災安全事業、 化学品事業	硫黄製品事業
⑤ 資本金	413百万円	46百万円
⑥ 設立年月	1939年7月	1960年4月
⑦ 発行済株式数	7,102,000株	24,000株
⑧ 決算期	9月30日	12月31日
⑨ 大株主及び 持株比率	株式会社FCP18 28.16% 伊藤忠丸紅住商テクノ 4.08% スチール株式会社 株式会社福岡銀行 3.44% 日鉄建材株式会社 3.09% 株式会社西日本シティ銀行 2.68%	加藤進一 31.00% 加藤産商株式会社 21.33% 一族他 47.67%
⑩ 直近事業年度の財政状態及び経営成績		
会社名	日本乾溜工業株式会社(連結)	鶴見化学工業株式会社
決算期	2021年9月期	2021年12月期
純資産	7,721百万円	372百万円
総資産	12,735百万円	794百万円
1株当たり純資産	1,330.37円	15,514.88円
売上高	18,046百万円	548百万円
営業利益	1,331百万円	31百万円
経常利益	1,390百万円	51百万円
1株当たり当期純利益	179.23円	1,303.47円

#### 5. 分割する事業部門の内容

##### (1) 分割する部門の事業内容

当社の化学品事業のうち、不溶性硫黄に関する事業

##### (2) 分割する部門の経営成績(2021年9月期)

売上高 480百万円

##### (3) 分割する資産、負債の項目及び金額

未定(金額が確定次第、別途開示させていただく予定です)

## 6. 会社分割後の状況

本件会社分割後、当社及び鶴見化学工業社の商号、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期に変更はございません。

## 7. 今後の見通し

本件会社分割に伴い、2022年9月期第4四半期の連結決算及び個別決算において、特別損失277百万円が発生する見込みです。なお、当社連結業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、当該予想の修正が必要となる場合には、速やかにお知らせいたします。

### 【ご参考】2022年9月期連結業績予想及び2021年9月期連結実績

	2022年9月期 (業績予想)	2021年9月期 (実績)
売上高	16,000百万円	18,046百万円
営業利益	640百万円	1,331百万円
経常利益	670百万円	1,390百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	430百万円	919百万円
1株当たり当期純利益	82.14円	179.23円

以上